

『身近になった認知症』

診断から治療、家族と医療のかかわりを学ぶ

現在、世界では3秒に1人が認知症になっています。日本では数年以内に人口の3分の1が65歳以上の高齢者、高齢者の5人に1人が認知症になると言われています。

令和5年12月に、アルツハイマー病の脳内に蓄積するアミロイドを溶かす新しい治療薬（レカネマブ）が承認されましたが、本公開講座では、認知症の診断から治療、患者に対する支援、家族と医療のかかわりについて専門家がお話しします。

日時 2024年 **14:00～16:00**
9/28(土) (13:30～受付開始)

会場 守山市役所
多目的ホール

対象 どなたでもご参加頂けます。
事前お申し込みが必要です。
・先着 200名

市役所の駐車場は限られております。満車の際は、滋賀県立総合病院の駐車場を無料でご利用いただけます。（裏面参照）

司会：藤本クリニック 院長 藤本直規

- 認知症 ～その症状と治療法～
滋賀県立総合病院 脳神経内科 主任部長 長谷川浩史
- 認知症の画像診断 ～画像検査の役割～
滋賀県立総合病院 臨床研究センター 上席専門研究員 奥山智緒
- 認知症の緩和ケア ～診断直後から始める患者と家族の支援～
滋賀県立総合病院 精神科 言語聴覚士/公認心理士 鈴木則夫

総括 認知症の診断と治療 ～新しい時代にできること～

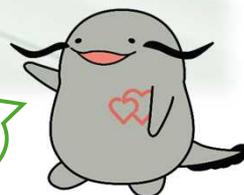
藤本クリニック(認知症疾患医療センター) 院長 藤本直規

* 市長メッセージ 守山市長 森中 高史

主催：滋賀県立総合病院 臨床研究センター
後援：守山野洲医師会、守山市

【お問い合わせ】 滋賀県立総合病院
臨床研究センター 電話 077-582-5031(代)

お申込みは
裏面を
確認ください



びわずん
滋賀県立総合病院
マスコットキャラクター

『身近になった認知症』（県民公開講座）の参加申込

参加を希望の方は、下記により申込を行ってください。（申し込みのない方は当日入場できない場合があります。）

1. 受付期限

令和6年(2024年)9月27日(金)正午まで

2. 申込方法

下記のいずれかの方法により必須事項をご入力いただき申込を行ってください
(電話による受付は行えません)

(1) しがネット受付サービス(右QRコード)

<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure-alias/kenkyu>

(2) FAXまたは郵送

下記の参加申込書に必要事項を記載の上、滋賀県立総合病院臨床研究センター

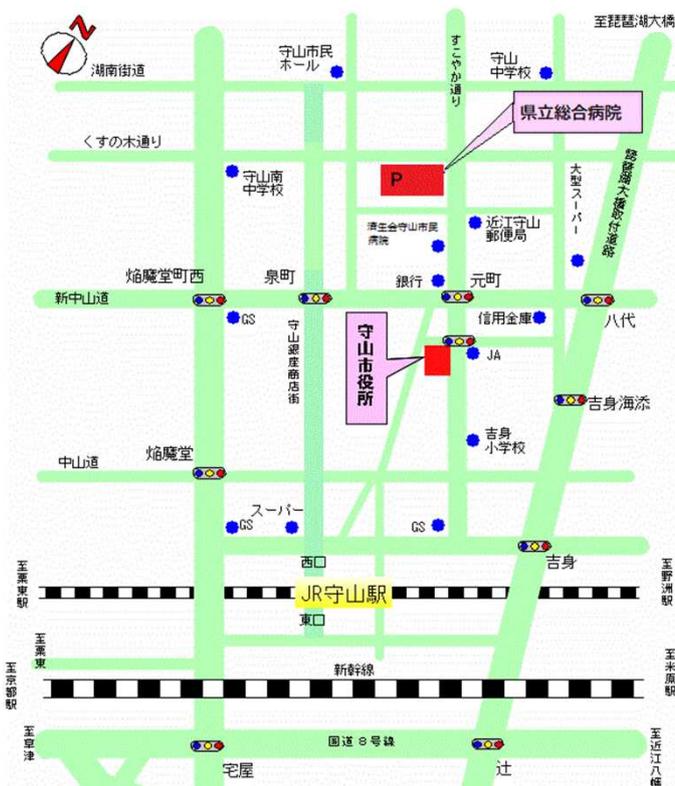
〒524-8524 守山市守山五丁目4-30 FAX 077-582-6041 迄

3. 結果通知

定員に達したため参加いただけない方に対してはご連絡をいたしますので、連絡先を必ずご記入ください。（参加いただける方には連絡はおこないません。）



守山市役所へのご来場について



市役所の駐車場は限られております。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

- ・JR守山駅下車、西口より徒歩約15分
- ・バスの方 「市役所前」下車すぐ

なお、公開講座に参加の方は、滋賀県立総合病院の駐車場を無料でご利用いただけます（市役所まで徒歩約12分）。**駐車券を講座会場まで持参ください。**

参加申込書

FAX送信先：077-582-6041

滋賀県立総合病院臨床研究センター へ

※FAXの場合は、切りとらずにそのままFAXをしてください。

お名前	
連絡先	電話番号： _____ FAX番号： _____ Eメール： _____
ご所属	関係機関（医療、行政教育等）の方はご記入ください。 (一般の方は記入不要です)